

令和元年度 個人積算線量測定
小中学生の第3回測定結果を
お知らせします



ターゲット 3.9

令和2年3月13日
郡山市教育委員会
学校教育部学校管理課
担当：野田 昌秀

TEL：924-3421

SDGs ターゲット 3.9 「大気の汚染による疾病件数を大幅に減少させる」

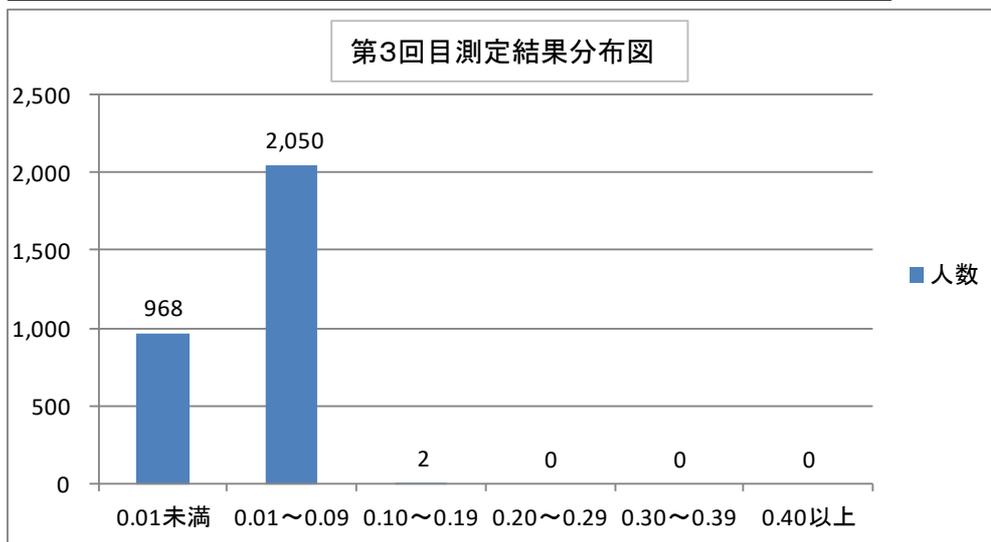
小中学生を対象とした令和元年度第3回個人積算線量計測定結果は次のとおりです。

なお、測定結果については、郡山市原子力災害対策アドバイザーの方々から、測定者全員が「健康に影響を与えるような数値ではない」とする専門的な見解をいただいております。

- 1 測定概要 (1) 測定者数 3,020人
(2) 測定対象期間 令和元年11月7日(木)～令和2年1月15日(水) 70日間
(3) その他 測定結果の数値は、測定対象期間の自然放射線被ばく相当量 0.12mSvを除いた数値です。

2 測定結果

	測定値(70日間)	年間推計値
最高値(mSv)	0.13	0.68
最低値(mSv)	0.01未満	0.05未満
平均値(mSv)	0.02	0.10



(参考：年間推計値)

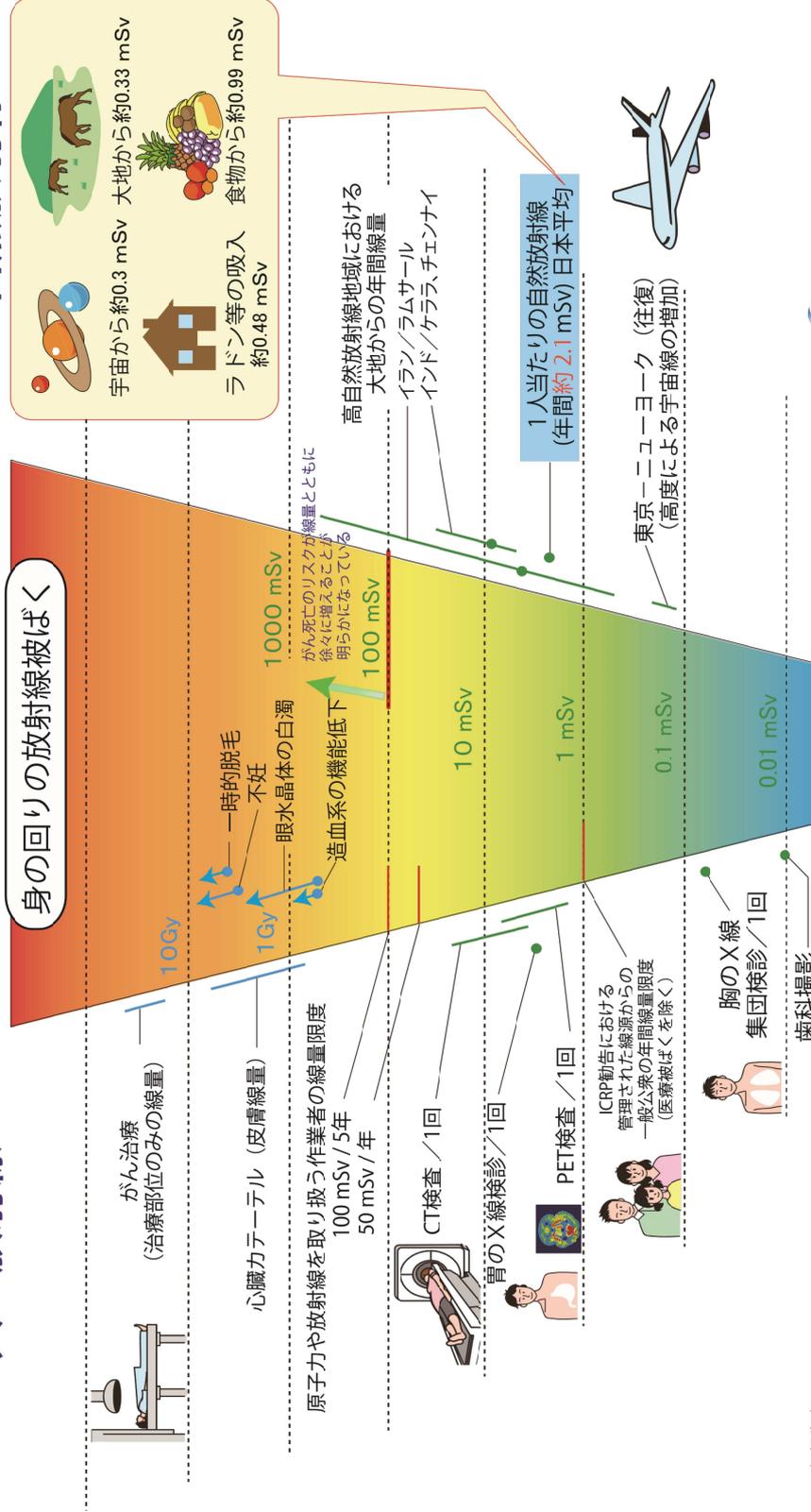
mSv	1未満	1以上2未満	2以上3未満	3以上	合計
人数	3,020人	0人	0人	0人	3,020人
割合	100.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%

※ 放射線被ばくについては、裏面の資料を参考願います。

放射線被ばくの早見図

人工放射線

自然放射線



- ・ UNSCEAR 2008年報告書
- ・ ICRP 2007年勧告
- ・ 日本放射線技術師会医療被ばくガイドライン
- ・ 新版 生活環境放射線 (国民線量の算定) などにより、放医研が作成 (2013年5月)

【ご注意】

- 1) 数値は有効数字などを考慮した概数です。
- 2) 目盛 (点線) は対数表示になっております。目盛がひとつ上がる度に10倍となります。
- 3) この図は、引用している情報が更新された場合変更される場合があります。



QST 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

放射線医学総合研究所

<http://www.qst.go.jp>



Ver 180516